

祝・第101回謙信公祭

名立区日の入り城

のろし 狼煙 上げ

日時：令和8年 8月22日(土)

謙信公祭オープニング事業

場所：

【狼煙上げ】桜海寮(旧山海荘)付近

【名立太鼓演奏】うみてらす名立

当日の進行

9:00～ / 口上・点火
9:20～ / 名立太鼓演奏
10:00 / 終了

主催：NPO 法人名立の100年後を創造する会(名立櫻の会)

後援：上越市

協賛：うみてらす名立 / 牛木商事(株) / (有)久保埜建築 / (有)原田電気

この事業は上越市の地域独自予算を活用しています。

- ◆狼煙上げ準備と狼煙に点火をする
(午前9時)希望者を募集します。
希望者**先着20名様**にうみてらす名立
『ゆららの入浴券』を**プレゼント**します。

希望する方は、8月17日(月)までに下記の問合せ先にご連絡ください。
詳細をお知らせします。

- ◆桜海寮(旧山海荘)付近で狼煙上げを行います。
◆午前9時20分からうみてらす名立
芝生広場にて名立太鼓の演奏を行います。

春日山城の出城として、謙信公の従兄弟
「長尾小四郎景直」が城主を務めていました。
山城の「日の入り城」(五六〇年前頃から「五七八年」)
三角台(三三三m)に有り、
現在の、地元の公園「シーサイドパーク名立」から
尾根沿いに一〇〇m程行くと有ります。
眼下には日本海が広がり、天気の良い日は、
弥彦・佐渡・能登半島まで一望でき、
となりの徳合城と共に西の守りとして陸及び
水軍を監視するための重要な拠点でした。

「日の入り城」の由来…

宗教心の篤い謙信公は高僧として仏法に帰依し、毘沙門天を崇拝していました。
合戦の際には毘沙門天と共に不動明王の旗印を必ず用いていました。

上杉軍の「毘」と「龍」の2つの軍旗…

謙信公が永禄3年、越中に出陣の途中、
名立に差しかけた時突然空が曇り大嵐になり先に進めなくなりました。
謙信公が一心に神仏に祈願すると南方の空に俱利伽羅不動尊が現れ、
たちまち空が晴れて無事に出陣することができ武将全体の士気が上がりました。
この出来事が戦場で不動明王の化身「懸り乱れ龍」の軍旗の始まりと言われています。

謙信公の「龍」の軍旗の由来…

謙信公が永禄3年、越中に出陣の途中、

名立に差しかけた時突然空が曇り大嵐になり先に進めなくなりました。

謙信公が一心に神仏に祈願すると南方の空に俱利伽羅不動尊が現れ、

たちまち空が晴れて無事に出陣することができ武将全体の士気が上がりました。

この出来事が戦場で不動明王の化身「懸り乱れ龍」の軍旗の始まりと言われています。

狼煙上げ準備と点火をご希望の方
【問合せ先】

025-538-2505
(久保塾建築内：名立櫻の会)

ご宿泊は眼前に日本海を望む
抜群のロケーションにある
道の駅のお宿「ホテル光鱗」へ。
窓から見える夕日の美しさは格別です。
TEL:025-531-6303